## 地域の子どもをみんなで育てていくために

~幼稚園教諭・保育士・小学校教諭を対象としたリカレントDAYを開催~

日時:2024年6月22日(土) 13:00~17:00

場所:京都橘大学 アカデミックリンクス3階 H301教室

京都橘大学(京都市山科区、学長:日比野英子)では、時代と共に変化する学校教育現場に 適合した教員養成課程の運営や教職・保育職をめざす学生の採用試験対策、現役教員のリカレ ント教育まで、包括的にサポートする「教職保育職支援センター」を2023年度に開設しました。 今回、<u>京都橘大学卒後教育(リカレント)の一環として、幼稚園教諭・保育士・小学校教諭</u>

とそれらを目指す大学生を対象にした「みんな得する!保育・教育まなびデー2024」を本学 キャンパスにて6月22日(土)に開催します。

第1部の基調講演では、子ども総合研究所・代表取締役 新保 庄三氏を招き、子どもの視点からとらえた事例を通して、子ども一人ひとりを大切にする教育・保育とは何かについて考えます。また、第2部では幼児部門と児童部門に分かれ、本学発達教育学部の教員6名によるワークショップ分科会を実施します。

本学では、発達教育学部を中心に、毎年多くの学生が教職・保育職をめざし、学んでいます。 2023年度卒業生の教員採用試験では、幼稚園教諭・保育士で98.3%、公立小学校教諭で81.1% と高い合格実績を積んでいます。

一方で、保育者の離職による保育不足、保育の質の維持など、現場の幼児保育施設が抱える 課題は多岐に亘ります。その解決の一助となり、保育者にとってよきパートナーとなるような 教職保育職センターを目指しています。

地域全体の保育・教育の質を高めるため、保育・教育の課題や発展に取り組むネットワーク を構築し、幅広い現場支援につなげていきたいと考えています。

【みんな得する!保育・教育まなびデー2024の実施について】

日時: 2024 年6 月22 日(土)

**①13:00~14:30 基調講演 「地域の子どもをみんなで育てていくために|** 

②14:45~15:45 明日から使えるワークショップ分科会

③16:00~17:00 自分の保育実践・教育実践を語ろう

場所:京都橘大学 アカデミックリンクス3階 H301教室

対象者:幼稚園教諭・保育士・小学校教諭およびそれらを目指す大学生

講師:子ども総合研究所・代表取締役 新保 庄三 氏

各授業科目を専門分野とする京都橘大学の発達教育学部の教員6名

定員:150名

参加費:500円(教材費含む) ※大学生無料

▼申込サイト



お問い合わせ先:(報道機関の方)TEL:075-574-4112 京都橘大学広報課(担当:前川・石原)

(一般の方) TEL: 075-574-4434 京都橘大学教職保育職支援センター

# 別紙



#### 当日イベント詳細

第1部

 $13:00\sim14:30$ 

・基調講演「地域の子どもをみんなで育てていくために」~子どもの権利条約の原点を探る~

講師:新保 庄三 氏(子ども総合研究所代表取締役)

講師プロフィール:子ども総合研究所代表取締役、一般社団法人日本保育者支援協会共同代表。東京都 武蔵野市など多数の自治体で保育アドバイザーとして保育士の研修・相談活動に従事。

第2部

 $14:45\sim15:45$ 

・明日から使えるワークショップ分科会

■幼児部門

テーマ:絵本

「あらためて、『子どもにとっての絵本』を考える」/吉葉 研司 教授(専門:子ども学・保育学)

テーマ:造形あそび

「みんなであそぼ!!」~わくわく!きもちをほぐしてあそぼ!~/横田 敏子 助教(専門:幼児教

育・保育)

テーマ:運動あそび

「身近なものを使って遊ぼう!!」/田中 真紀 教授(専門:体育教育学・発達教育学)

### ■児童部門

テーマ:算数科

「割合測定器と割合の学習に役立つ書籍・教材の紹介」/西村 徳寿 准教授(専門:数学教育)

テーマ:理科

「簡単立体地図を作ろう」/荻原 彰 教授(専門:環境教育・科学教育)

テーマ:生活・総合学習

「種をつくってあそぼう」/倉持 祐二 教授(専門:社会科教育学・社会科教育史)

第3部

 $16:00\sim17:00$ 

<u>・自分の保育実践・教育実践を語ろう(ラウンドテーブル)</u>

ラウンドテーブル形式で、だれもが話題提供者になります。日ごろの悩みや苦労を出し合いながら、解 決のヒントを探り合います。また、本学教員がアドバイザーになって、話し合っているテーマに関する 情報を提供します。

#### ※教職保育職支援センター概要

2023年に全学の教職・保育職をめざす学生をより強力にサポートするため開設しました。低回生からの丁寧な支援、教員採用試験対策、教員等現職者に向けたリカレント講座等の充実をはかり、教職をめざす学生・卒業生の心のよりどころとなる「教育のたちばな」を目指しています。

